

## アジア研究教育ユニット・2015 年度「アジア SEND 派遣助成」の第二次募集について

アジア研究教育ユニット（KUASU）では、2016 年 3 月までの期間に、アセアン諸国の大学への SEND 事業に参加する学生を募集します。みなさんの申請をお待ちしています。申請は随時受け付けます。予算の上限に達した時点で募集を終了します。

1. SEND の定義：日本人学生が留学先の現地の言語や文化を学習するとともに、現地の学校等での日本語指導支援や日本文化の紹介活動を通じて、学生自身の異文化理解を促すことを海外留学の目的の一つとして位置づけ、将来、日本と留学先の国との架け橋となるエキスパート人材の育成を目指す取組。（日本学術振興会による）

2. 派遣期間：2015 年度内の 1 ヶ月から 2 ヶ月の現地連続滞在。

3. 派遣先大学：シンガポール国立大学（シンガポール）／チュラロンコーン大学・タマサート大学(タイ)／ハサヌディン大学、インドネシア大学、ガジャマダ大学（インドネシア）／フィリピン大学（フィリピン）／ベトナム社会科学院、ベトナム国家大学ハノイ校（ベトナム）／プトラ・マレーシア大学（マレーシア）

＊受け入れ先大学における身分取得および学習・研究活動は、派遣者本人が指導教員および受け入れ先教員と連携しつつおこなうこと。また、派遣期間中に、現地の教員と連携し、SEND をおこなうことが必須の義務となる。受け入れ先教員についても基本的には申請者本人で探すことが要求される。

## 4. 応募資格

日本国籍・日本永住権を有しており、本学の正規学生（休学中の者を除く）で、文・教育・経済・農（生物資源経済）の各学部・大学院または、経営管理大学院、アジア・アフリカ地域研究研究科に所属する者。大学院生を優先する。TOEFL iBT のスコアが 68 以上、または IELTS のスコアが 5.5 以上の者（あるいは、これに相当する水準の、滞在先で使用する外国語力を有すること。）出発までに全学共通科目「日本語・日本文化演習」に出席、もしくはそれに相当するトレーニングを経験していることが望ましい。

## 5. 費用等

海外旅行保険：プログラムが指定する保険に加入する義務がある。（自己負担）

渡航費用：往復航空券を本プログラムが手配する。（費用は本プログラムが負担）

滞在費：自己負担（日本国籍を有する学生・日本永住権を有する学生に対しては、条件に適合する範囲で、JASSO 奨学金を提供する場合がある。）

その他：パスポート・ビザの申請にかかわる費用等は自己負担。ビザ(査証)の申請は本人の

責任で行う。

## 6. 応募書類

- ・応募申請書
- ・英語（TOEFL/IELTS）もしくはその他の外国語のスコア証明書（写しも可）
- ・本プログラムへの参加目的説明および現地での研究計画（A4 サイズで 1 枚程度、日本語。 SEND に関する計画を含むものとする。）
- ・派遣先大学の教員による、受け入れ予定期間・受け入れ予定身分、受け入れ予定期間中の研究テーマを記した受け入れ承諾書または電子メールの写し。

※ 応募申請書は、

<http://www.kuas.cpi.kyoto-u.ac.jp/application/application-procedures/>

より書式 1-1 をダウンロードして使用のこと。

※ 上記の他、参加決定後に数点の書類（パスポートの写し、海外留学誓約書、等）を提出。  
また、帰国後は報告書(SEND 実施状況の報告を含む)の提出が必要。

## 7. 提出先・提出期限

〒606-8501

京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科国際交流推進室内（文系学部校舎 1 階 101 号室）

京都大学アジア研究教育ユニット支援室

（郵送の場合は、封筒に「アジア SEND 派遣助成申し込み書類在中」と朱書。）

受付時間： 月～金 10:00～12:00／13:00～16:00

電話: 075-753-2805

※ 参加者は、派遣プログラム終了後、成果報告会、留学説明会等への参加が義務となる。